

令和6年8月27日

報道機関各位

日立市生活環境部文化・国際課

日立北高等学校ニュージーランド海外派遣プログラム終了に伴う市長報告会
の実施報告について（掲載依頼）

標記について、下記のとおり実施しましたので、記事の掲載について御配慮くださいます
ようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和6年8月26日（月）午後1時30分から午後2時まで
- 2 場所 日立市役所4階秘書課応接室1（日立市助川町1丁目1番1号）
- 3 出席者
 - (1) 日立北高 教諭 會田 政史
教諭 助友 千春
(生徒代表) 池田 わか菜
(生徒代表) 竹内 晴哉
(生徒代表) 松崎 亜美
(生徒代表) 友部 夏妃
 - (2) 市 日立市長 小川 春樹
日立市副市長 吉成 日出男
日立市生活環境部長 菊池 誉
日立市文化・国際課長 鈴木 亨

4 実施概要

日立北高等学校生徒がニュージーランド海外派遣プログラムの結果報告を実施しました。生徒からは研修で体験したことや学んできたことの報告があり、それに対して日立市長はタウランガ市への訪問の感謝と来年度以降の研修の継続の期待を述べました。

※主な発言内容は別紙1のとおり

- 5 「令和6年度ニュージーランド海外派遣プログラム」について 別紙2のとおり
- 6 問い合わせ先

日立市生活環境部文化・国際課（担当 鈴木）

電話 22-3111（内線 510） FAX 24-5301

以 上

日立北高等学校 會田先生は「生徒たちは、最初は現地の方と話すことができなかったが、徐々に話せるようになり、最後にはもっと話しておけばよかった、話したかった、また行きたいと言っていた。全員が無事に笑顔で帰って来たことが一番良かった。」と述べました。

日立北高等学校 助友先生は「英語だけでコミュニケーションすることは難しいところもあったかもしれないが、生徒たちは一生懸命話して、自分の経験にしようとする前向きな姿が見られた。英語の向上だけでなく、異なる文化を体験することでいろいろなことを学んできたと思う。」と述べました。

生徒代表者からは次のような報告がありました。

「タウランガ市では、市役所に訪問し姉妹都市の産業や歴史などを学ぶことができた。」

「青少年交流の中でマオリ族の伝統的な踊りや作法を学び、自分たちの文化を大切にしている姿に刺激を受けた」

「ホームステイでは、ホストファミリーと一緒に食事やゲームをしたり、外出をして楽しい思い出をたくさん作ることができた。ホームステイ体験をとおして、ネイティブの英語表現に触れることができた。日に日に積極性が増し、自分の英語でコミュニケーションが取れるようになってきていることを感じた。」

「この研修で、英語のスキルを上げるだけでなく、様々な人と英語をとおして交流し、日本とは違う価値観や文化を知ることによって、物事への考えや視野が広がり、人としても大きく成長することができた。」

最後に、生徒がタウランガ市から預かってきたニュージーランドで有名な絵本「Hairy Maclary」の大全集を小川市長にお渡ししました。

以 上

日立北高等学校「令和6年度ニュージーランド海外派遣プログラム」について

1 プログラムの概要

- (1) 期間 6月29日(土)から7月7日(日)まで【9日間】
 ※ タウランガ市には7月2日(火)に訪問
- (2) 訪問先 タウランガ市、オークランド市、ハミルトン市
- (3) 訪問人数 18人(生徒16人、引率教諭2人)
- (4) プログラムスケジュール

日目	日付(曜日)	内 容
1	6月29日(土)	日立市発
2	6月30日(日)	オークランド空港着 ハミルトン市着 ホストファミリーと対面
3	7月1日(月)	ハミルトン市内学校へ登校 授業参加
4	7月2日(火)	<u>国際親善姉妹都市タウランガ市研修</u> 学校見学 <u>市役所表敬訪問</u>
5	7月3日(水)	ハミルトン市内学校へ登校 授業参加
6	7月4日(木)	交流会 スポーツ交流・アクティビティ
7	7月5日(金)	ハミルトン市内学校へ登校 授業参加 フェアウェルパーティー
8	7月6日(土)	ホストファミリーとお別れ オークランド市着 オークランド大学キャンパスツアー 班別自由行動
9	7月7日(日)	オークランド空港発 日立市着

- 2 その他 令和6年6月21日(金)に出発前の表敬訪問を実施

以上

